

平成22年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課（内線：7240）

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
第15回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加事業	1,588	2,514	△ 926				1,588	
トータルコスト	8,042千円（前年度：5,000千円）[正職員：0.8人]							
主な業務内容	会議参加に係る企画・立案、開催地域・関係部署等との連絡調整、資料作成・各種翻訳、随行通訳等							
工程表の政策目標(指標)	交流地域相互に提案した事業の実施及び支援 北東アジア地方政府サミットのフレームを活用した研究・検討や事業実施							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
韓国江原道で開催される「北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」へ鳥取県代表団を派遣する。								
2 主な事業内容								
(1) 事業費 1,588千円								
(2) 北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット								
ア 時期 5月頃（予定）								
イ 場所 韓国江原道								
※北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットの開催に合わせて、以下の事業が開催される見込み。								
・美術作品展示会								
・マスコミ代表者会議								
・大学教授協議会 等								
(参考) これまでの取組状況								
友好交流先である韓国江原道、中国吉林省、ロシア沿海地方、モンゴル中央県及び鳥取県の首長が一堂に会し、各地域の共同発展、繁栄を話し合うため、1994年から各地域持ち回りで開催。								
(本県では、1995年11月、1997年8月、2000年11月、2007年10月に開催)								
サミットの合意内容に基づき、経済協議会、環境フォーラム、観光促進協議会、取引商談会、美術作品展示会、大学教授協議会、マスコミ代表者会議等を実施してきた。								
※これまでの主な成果								
(1) 幅広い分野での多地域間交流の推進								
経済、観光、青少年、文化芸術、学術・教育等、多様な分野で地域間交流を実現								
(2) 大規模イベント等への参加協力								
・1997年 山陰夢みなと博覧会（鳥取県）								
・1997年 極東国際博覧会（ロシア沿海地方）								
・1999年 江原道国際観光博覧会（韓国江原道）								
・2000年 東アジア地方政府観光フォーラム【EATOF】（韓国江原道）								
・2002年 国民文化祭（鳥取県）								
・2004年 東アジア地方政府観光フォーラム【EATOF】（鳥取県）								
・2005年 全国生涯学習フェスティバル（鳥取県）								
・2009年 日本のまつり2009（鳥取県）								